

# RYUDAI COIL POST

世界展開力強化事業きまぐれニューズレター

RYUDAI COIL HIGHLIGHTS  
FROM THE FY2019

## 01 COILでグローバルSDGsを学ぶ

**国際地域創造学部 石川隆士先生**の「総合特別講義II (COILで学ぶグローバルSDGs)」が2020年2月に集中講義で行われ、学部学生18名が持続可能な開発目標のSDGsについて学びました。グローバルな取組事例を学ぶため、大学内外から様々なゲストスピーカーを招き、オムニバス形式による講義を行いました。同期型講義ではZoomを使用し、ハワイ大学やガム大学の講義担当者と接続しました。またOISTからゲストスピーカーを招き、英語での講義を行いました。毎回クイズやレポートで知識や理解を深め、グループでの協働プレゼンテーションや学習評価を学生同士でピアレビュー実施など、特色ある協働学習でSDGsについて集中的に学ぶ機会を提供しました。



<OISTのゲストスピーカーによる講義>



<ハワイ大学のゲストスピーカーによるZoom講義>



<学生の最終発表の様子>

#国際地域創造学部 #SDGs #ガム大学 #ハワイ大学 #OIST #ハイブリッド型COIL

## 02 沖縄の伝統工芸の草木染めについてハワイに紹介

**教育学部 仲間伸恵先生**の「出張授業・草木染め体験」では、小学校教員を目指す本学学生と共に、宮古島市の福嶺小学校で身の回りにある草木を持ちた染色の体験学習を行いました。その様子をビデオ録画したものを5分程度に編集し、英語のサブタイトルをつけ、ハワイ大学リーワード短期大学の先生に、沖縄の伝統工芸である草木染めの紹介ビデオを送りました。カウンターパートの先生からは、子供たちが自然の草木による染色について学ぶ取り組みがユニークで素晴らしいというコメントと共に、染色工程に関する質問も頂きました。



<染色となる植物の説明>

#教育学部 #Leeward CC #草木染め #アシンクロ型COIL



<染料を煮出す様子>



<ハンカチの草木染め>

## 03 ニューカレドニアの学生とフランス語で交流する



**国際地域創造学部 フランク・デルバール先生**の「インテンシブフランス語II」と「会話入門II」の授業で、ニューカレドニアのLycée du Grand Nouméaの日本語クラスの学生とCOIL授業を行いました。15回の授業のうち3回をZoomを使用した同期型COILにあて、「趣味」、「沖縄とニューカレドニアの紹介とおすすめの観光地紹介」、「将来の計画(留学や就職)」など、学生にとって関心の高いテーマで現地の学生とフランス語会話で交流を持ちました。学生たちにとっては、いつも教わっている教員だけでなく、フランス語を話す他のネイティブ話者と会話をすることで、フランス語を学ぶモチベーションが高まったようで、中には将来交換留学制度を使ったり、語学教員アシスタントとしてニューカレドニアに行くことを希望する学生もいたそうです。今回の交流はニューカレドニアの高校生とのCOILでしたが、デルバール先生は、協定校があるニューカレドニアと沖縄の島嶼間の交流を今後促進していきたいと考えています。ニューカレドニアとの少ない時差(2時間)を生かし、2020年度後期もCOILを用いた交流を授業の中で引き続き行い、生きたフランス語の交流機会を提供していきたいそうです。

#国際地域創造学部 #フランス語 #ニューカレドニア #シンクロ型COIL

事業およびイベント等の詳細につきましては、随時  
世界展開力強化事業HP等で発信してまいります  
発行元：グローバル教育支援機構 開発室

